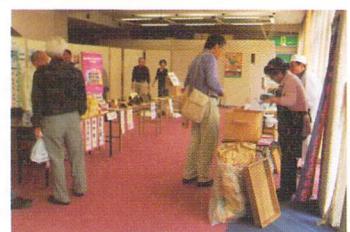




勝山市 エコミュージアムニュース

平成26年度の取り組み



勝山市エコミュージアム推進15周年記念事業
日本エコミュージアム研究会
全国大会 in 勝山
テーマ うららのふるさとものがたり
2014.10.11(土)・12(日)



勝山市エコミュージアム協議会

鹿谷町まちづくり協議会

城山の整備事業

鹿谷町内の歴史・自然スポットである城山を後世に伝えるべく、整備を実施しました。具体的には、草刈りや雑木の伐採、登山道の整備を実施しました。これを機会に、たくさんの方々が城山を訪れてくれることを願っています。



中山林道山桜整備事業

昨年、中山林道に植樹した山桜の整備を実施しました。具体的には、冬支度のために枝をわら縄でまとめました。また、古くなったネームプレートの付け替え、周辺の草刈り、雑木の除去を実施しました。将来的に、きれいな山桜が見られるように、整備を続けて行きたいと思っています。



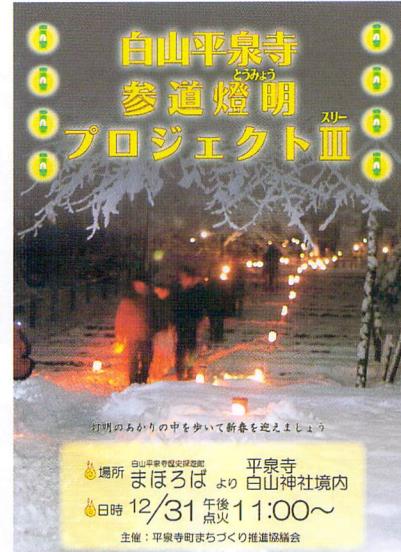
セイタカアワダチ草駆除大作戦

「未来に誇るべき元々の勝山の風景を残そう」という鹿谷小学校児童の呼びかけに答えるべく、セイタカアワダチソウの駆除活動を実施しました。駆除にあたっては住民だけでなく、小学校、道路を管理する国土交通省や県等と連携して実施しました。

平泉寺町まちづくり推進協議会

白山平泉寺参道燈明プロジェクトⅢ

大晦日に平泉寺白山神社の参道を450本の竹燈籠でライトアップしました。点火には、町内外から多数のボランティアの方にもご協力いただき、エコキャンドルの幻想的な灯りで参拝客をお迎えすることができました。



まちづくり・むろこの会

村岡山に木製テーブル設置

村岡町のシンボルでもある村岡山を、毎年登山シーズン前に整備しています。今回は登山者が頂上付近でお弁当を食べられるようにと、3台の木製テーブルを設置しました。材料を背負って運び、頂上で組み立てました。



イルミネーションの設置

毎年村岡公民館において、村岡山をモチーフにしたイルミネーションを設置しています。今年は昨年よりもバージョンアップして、より村岡山に近いデザインに仕上りました。近くを通る人が少しでも笑顔になればと思います。



第3回村岡山写真・絵画コンテスト

身近な村岡山をみなさんの独自の視点で撮影・描くことにより、村岡山の魅力を再発見してもらうため、今年も開催いたしました。どの作品も素晴らしい、村岡山の新しい表情を発見できるものばかりでした。

荒土町ふるさとづくり推進協議会

荒土の炭

炭焼き事業の一環で、小学生対象で炭焼き体験学習を実施しました。また、原木を伐採した跡地への植林の必要性を学習してもらうため、苗木の成長観察や管理ももらいました。環境エネルギーと森林保護を考える良い機会であると考えています。

うど栽培

昨年に引き続き、「うどの初採り」を5月の連休に実施しました。今年は、天気にも恵まれ、たくさんの方がうどの収穫を楽しみました。

今後、うどの作付けを増やし、荒土町の特産物にしたいと思っています。



花の苗植え、野菜作り

子どもたちと一緒に、花の苗と野菜の苗の植え付けをしました。花は町内の施設でかざっていただき、お世話をもらいました。また、収穫した野菜は子どもたちと地域の方々が料理をしておいしくいただきました。



北郷町まちづくり協議会

里山自然観察園の整備と大鷲滝への道路整備

北郷町岩屋地区には、大鷲が翼を広げているかのように見える滝があり、その手前に流れる岩屋川に沿って里山自然観察園と名付けられた広場があります。観光客などがそれらの自然を見ることができるよう整備をしています。



上野地区の植栽整備

国指定重要文化財の旧木下家は、江戸時代後期に創建された富農の住宅で、茅葺き屋根の住居や昔の生活道具からは当時の生活文化を伺い知ることができます。集落入口に花を植栽し、訪れる人々のおもてなしとして整備しています。



野向町まちづくり推進委員会

風の郷 山菜まつり

4月27日(日)にのむき風の郷で「風の郷山菜まつり」を開催しました。模擬店では、旬の山菜をはじめ、餅つきの実演や大人気の野向産のおろしそばの提供を行いました。



のむきコスモスマつり

10月11日(土)に、野向町薬師神谷区の薬師神社で「のむきコスモスマつり」を開催しました。コスモスが満開に咲く中にぎやかにアトラクション、野向特産のエゴマ油や地場野菜などの模擬店、コスモスを使った教室を行いました。



風の郷 紅葉まつり

11月3日にのむき風の郷で、「風の郷 紅葉まつり」を開催しました。アトラクションでは、地域間交流として片瀬銭太鼓保存会が「片瀬銭太鼓」を披露して祭りを盛り上げてくれました。

遅羽町住民協議会

バンビラインハイキング

このイベントは毎年4月の第2日曜日に開催しています。自然観察会を併せて行い、カタクリの花やブナ林などの見所を講師の説明を受けながら観察し、楽しんでハイキングして頂けるイベントとなっております。

是非一度ご一緒しませんか。



カタクリまつり

バンビラインハイキングと同日、勝山駅裏の駐車場にテントを張り開催します。

地元有志による太鼓の歓迎、山菜天ぷらやぼた餅の販売などで参加者をもてなします。

更に古代米を使った縄文料理も販売しており、参加者に大変喜ばれています。



沢山会

ふれあい農園の開放

毎年成器西小学校、子供会、市内の保育園、中部幼稚園、せいき塾等にさつま芋農園を開放し、子供達に収穫の喜びを通して体験学習による世代間交流事業を実施しています。

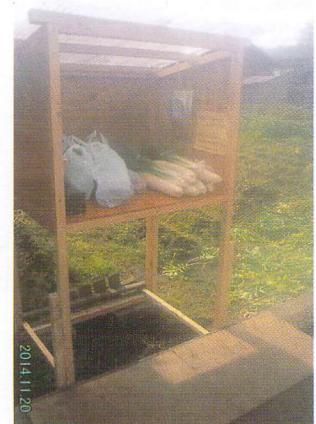
農業体験（田植え、稲刈り）

毎年、子供会と成器西小学校の児童に田植え体験学習を実施していましたが、今年は、稲刈り体験を実施し、米の大切さ、収穫の喜び、そして田圃の中の生き物（赤とんぼ、コオロギ等）の学習をしました。



無人販売所の設置（白木保育園前）

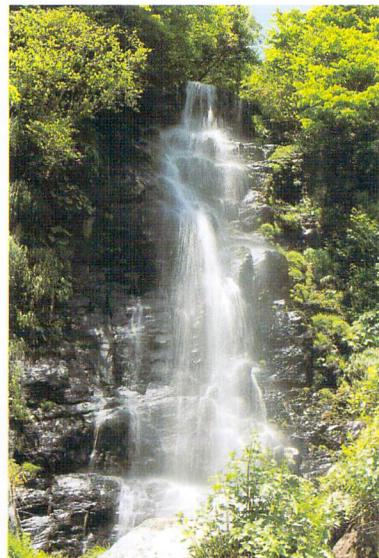
今年、長山町のふれあい農園に無人販売所を設置し、近所、通行人の皆様に安価で新鮮な野菜を販売し、地場産野菜の食育増進を図り、大変喜ばれました。



越前甲トレイルクラブ

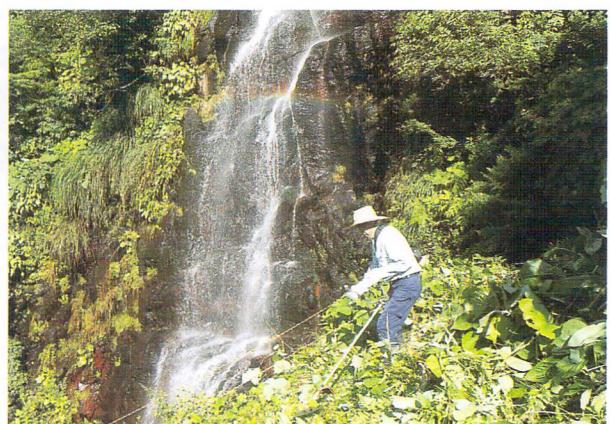
八反滝の魅力をPR

越前甲の魅力の発掘を目的として活動している越前甲トレイルクラブは、八反滝トレッキングコースを野向の観光スポットとして広くPRしました。



八反滝トレッキングコース整備

八反滝トレッキングコースの案内看板の設置や草刈りなど、年間を通じて整備を行いました。



収穫体験ファーム 日向の菜園

トウモロコシ収穫祭及び収穫体験

地消の推進と消費者と地元農家との交流を目的に活動している収穫体験ファーム日向の菜園は、のむき風の郷で、8月2日にとうもろこし収穫祭と収穫体験を行いました。福井大学「農業応援し隊」が収穫祭と収穫体験のお手伝いをしてくれました。



さつまいも収穫体験

5月23日にさつまいもの苗植え体験、10月1日に収穫体験を野向保育園児とのむきっ子クラブ（野向児童館）の児童と行いました。子供たちはさつまいも収穫体験によって野向町の自然の豊かさや旬の野菜の美味しさを体感しました。



谷はやし込み保存会

春 ほおば会

5月25日（日）「ほおば会」を開きました。春の山の幸（ウド、ワラビ、フキ、クグミ、タラ）の煮ものと、香り良い「ほおの葉ごはん」を味わう集いです。一週間前から山に出かけて材料を探り、前日の煮込み、早朝のほおば飯で今年も80名が集いました。

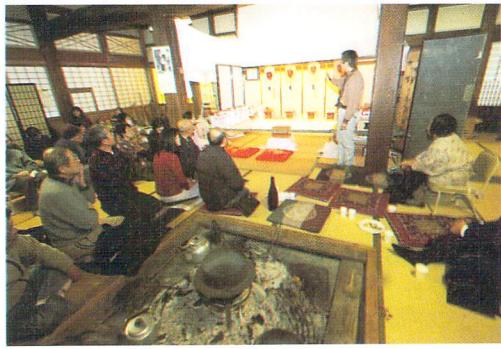
夏 はやし込み行列

8月15日、雨が降る中を実施しました。5月から月2回練習し、1か月前から諸準備をしました。雨具の用意をし、雨の中行進開始。多くの見物客の見守る中を無事終了しました。



冬 「谷のお面さん」支援

2月14日（土）「谷のお面さん」（今年度より、土曜日実施、場所はお寺に変更）を盛り上げるために周辺に雪像を作り、お面をつけ、ゴザ帽子をかぶせました。さらに冬の山村ならではの展示を行い、寺では大きな囲炉裏を囲んでおとずれたお客様をもてなしました。



(公財) 勝山城博物館

第9回越前勝山城絵画作品展 「お城を描こう」

お城と風景風物をテーマに、年齢を問わず広く作品を募集し、故郷のお城や歴史文化・自然環境に親しんでもらおうと絵画展を開催しております。

参加賞には全員に環境に配慮した新聞紙でできた鉛筆を配布しております。



特別展 「幕末・維新かつやまの人づくり —教育と産業の歩み—」

勝山市との連携第1回となる共催特別展を開催しました。市制60周年をふまえ、現代に大きな影響を与えた幕末から明治の教育と産業を中心に展示しました。今後も市との連携展覧会を年に一度をめどに開催してまいります。



第9回勝山城清明茶会

4月第3日曜日に各流派の方々により濃茶席、薄茶席、点心席、野店席を設け大茶会を開催しております。伝統文化である茶道を地域の方々の参加によって広めていきたいと行っています。

次は平成27年4月19日に開催いたします。

いのせボーノくらぶ

すこやかフェスタに出店

6月14日に毎年「すこやか」で行われている福祉フェスタに 出店しました。猪野瀬地区で採れた里芋や野菜を使い、「さともバーグ」、新しく開発した「さとネード」や「さとはるまき」を販売してお客様にPRしました。

勝山まちなか ストリートフェスに出店

今年は8月23、24日の2日間とも出店をして、勝山市内外の方にも知ってもらうために「さともバーグ」に「さとはるまき」や夏にしか作れない「しそジュース」等を販売し、いのせボーノくらぶをPRしました。



いのせ文化祭、 さともコンテストに参加

いのせ文化祭に地元の食材を使って作る「さともバーグ」「さとコロ」「さとはるまき」を販売し、手づくりのトルネード機で「さとネード」を実演しました。また、大野で行われた「さともコンテスト」にも参加しました。



くらぶ スイーツ食愛かつやま

さともフードコンテストで勝山市長賞

さともフードコンテストに出品。
初めてのコンテスト。香り豊かな地酒を使い、白山のひときわ白い雪をイメージしました。

和テイストのもんがらんで臨みました。



工房2階を交流の場に

越前大仏門前町にあるお菓子工房とカフェは2階建てになっています。

2階の使い方を模索し、今年度は『交流』をテーマに開放しました。



地のもんでジャム作り

活動当初から、短期間にどっさり穫れる旬の食材を長く楽しんで頂くために加工に取り組んでいます。(乾燥、シロップ煮、納豆など)

中でもジャム作りは、種類が増えており、シフォンケーキやパウンドケーキ、デザート等に使用しています。

縄文の里料理研究会

次世代に郷土料理をつなげよう

成器西小学校にて勝山の郷土料理「ぼっかけ」と「勝山水菜の白和え」を子供たちと一緒に作りました。すり鉢とすりこぎでコマをする体験や昆布だしのとり方など体験して「郷土料理を家でも作ってあげたい!」「とてもおいしかった!」など感想が寄せられました。

楽しく交流でき、また皆さんに会いたいです。



伝統行事「ほんこさん」開催

三室小学校の親子に参加してもらい「報恩講さん」を専勝寺にて開催しました。お膳のご飯、打豆汁、お平、おつぼ、なますをおいしそうに子供たちが食べてくれました。

これからも伝統行事食を若い世代に普及していきます。



NPO法人 市民活動ネットワーク かっちゃんHUB

ゆめおーれ勝山から生放送

8月2日、はたや記念館ゆめおーれから生放送しました。

2階ミュージアムゾーンや織物体験コーナー、お土産物店の紹介をしました。

12月6日は勝山城博物館から放送予定でしたが、雪のため急きょ場所を変更し、林学芸員にお話を伺いました。



正月三が日6時間生放送

1月1日から3日の3日間、平泉寺「と之間」の2階和室を「こたつスタジオ」として毎日6時間の生放送をしました。大雪の中、家族連れの方や平泉寺出身の方がゲストに来てくださいました。屋根雪下ろしの生中継も行いました。

年の市の取材と左義長の中継

毎年恒例になった「年の市の取材」と「左義長の中継」を行いました。年の市では新しい店舗と定番の店舗を取り材、左義長では上郡区に放送ブースを置き、福井高専の学生に参加協力して頂きました。



勝山市ジオパークガイドの会

体験プログラムを取り入れたジオツアーの開催

10月25日、「紅葉燃える法恩寺林道コース・巨木と滝めぐり」ツアを開催しました。ねまり杉を人の手でつなぐ・巻尺で計測して樹齢を推定したり、ガラス質安山岩を砕石するなどの体感・体験プログラムを交えたツアとし好評をいただきました。



ジオパーク並びにガイドの会の広報活動

「恐竜渓谷ふくい勝山ジオパーク」や「ガイドの会」の市内外での認知度は残念ながら、まだまだの状況です。6月に開かれたクロカン大会では、ウォーキングコースで杉山恐竜化石発掘現場をガイドしたのをはじめ、市内イベントでの情報発信・広報活動を行いました。



ジオパークの楽しみ方を伝えるガイド活動

公民館や壮年会などの研修会などにジオパークツアを取り入れていただくことが多くなってきました。地形地質の説明を中心のツアでなく、勝山のジオパークサイトの素晴らしさ・楽しさを伝えるガイド活動を心がけています。

(公社) 勝山青年会議所

クリーンアップ九頭竜川 2014

清掃美化活動を通して、環境に対する意識の向上と九頭竜川への愛着を持ってもらう事を目標に行ってきました。おかげさまで10周年を迎えることができ、昨年は1,260名140団体に参加して頂き、清掃活動を行いました。



クリーンアップ九頭竜川市民意識向上事業 「天高く未来に届け川への想い」

市内、9つの小学校4・5・6年生を対象に清流九頭竜川に対する想いを標語で募集しました。そのすべての標語は9本の連単に取付けられ、「空高く、天高く」舞い揚がりました。子供達の言葉は、ふるさと勝山、清流九頭竜川の未来を作っていくことと思います。



左義長まつり参画事業

私達(公社) 勝山青年会議所は30年にわたり左義長まつり実行委員会の一員として参画してまいりました。総合案内所の運営、弁天河原での御神体作成、炎餅の制作販売等運営管理に携わっています。

越前勝山蹄の会

中央公園（夏イベント）

8月15・16・17日の三日間、中央公園にて初めてのイベント、体験乗馬を開催しました。しかし、天候に恵まれず、15日のみの開催となりました。馬に驚きながらも、試乗されるお客様が多数おり、大変喜んで頂きました。23日も音楽イベントの開催される中、先週以上のお客様があり、盛況に終わりました。

越前大仏（うまいもん市）

10月26日、越前大仏門前にて引き馬による体験乗馬を開催しました。広報の効果もあり、開始前から楽しみに待たれているお客様もいました。小学生以下の親子が多く、大人も子供も大変喜んで頂きました。写真もたくさん撮って頂き、いい思い出になったようです。午後1時から5時まで休みなしの大盛況でした。



村岡小学校（文化祭）

11月16日、村岡小学校の文化祭にて体験乗馬を開催しました。午後1時から3時と短い時間でしたが、村岡小学校の児童、PTAの方々に大変喜んで頂きました。PTAの方々と協力して開催できたことは、今後につながる良い経験をさせて頂きました。また、以前のイベントにも参加されていた親子も、ちらほらいらっしゃいました。



NPO法人せいきコミュニティースポーツクラブ

福井生まれのスティックリング教室

雨が降っても雪が積もっても大丈夫。室内で子供から高齢者まで楽しくできるスポーツ運動です。

毎週火、木、土曜日の午後、市民交流センター多目的ホールで開催。



すべての人々に有益なノルディック・ウォーク教室

生涯スポーツとして効果抜群

- ・生活習慣病の予防に
- ・リハビリテーション・介護予防に
- ・歩育としての活用に
- ・ダイエット&姿勢矯正ボディメイクに

健康長寿料理教室

“よく身につく”料理本では学べないプロの技を伝授します。

勝山市民交流センターで地元食材で安心安全フレンチ風ヘルシー料理を作りませんか。

健康で元気で社会貢献しましょう。



勝ち山ボッカケ連盟

勝ち山ボッカケ試食品評会

福井県立恐竜博物館など勝山市内の観光施設を訪れる観光客向けに、市内飲食店が開発したオリジナル「勝ち山ボッカケ」12品を披露しました。出品された創作メニューは平成26年8月から順次各店舗にて提供がスタートしました。



勝山「ぼっかけ」の伝承

勝山の郷土料理「ぼっかけ」を次世代に知つてもらうための特別授業が勝山市内小学校にて開催され、当連盟会員が講師として参加しました。昆布出汁とカツオ出汁を基本として、みりん、醤油、塩等で味付けした出汁で「ぼっかけ」を作り、素朴な味を子どもたちと一緒に満喫しました。



天龍×ボッカケ祭2014

かつやま龍魂大使天龍源一郎氏をゲストに迎え、昔ながらの「ぼっかけ」による「ぼっかけ大食い選手権」、市内店舗で「かける」をコンセプトとして開発されたオリジナルボッカケを食べ比べて投票する「選抜総選挙」や「かつやま龍魂大使天龍源一郎氏のBIGなトークショー」を開催しました。

NPO法人 まちづくり勝山

手づくり市inゆめおーれの開催

5月31日と6月1日にゆめおーれ広場で、手づくり市を開催いたしました。市内外から出店した15店が自慢の製品を並べ賑わいました。オリジナル製品をじっくり見て回る楽しさや、売り手と買い手の弾む会話に、手づくり市の人気を感じました。



あすふろ

まちなか宝探し the HAKKUTSU

勝山の見所のPRや勝山の活性化につながる活動をするため、今年度は、勝山まちなかストリートフェスに併せて、まちなか宝探し the HAKKUTSUを企画・実施しました。また、昨年に引き続き、市民の環境美化意識を高めるために、ゴミ箱の設置、分別の呼びかけを実施しました。



打ち合わせ（下見）及びマップ製作

中央公園を中心に、宝箱の設置場所を検討しました。設置場所には、勝山市の歴史的な場所やストリートフェスのイベントに因んだ場所を決め、それを元にマップを製作しました。



かっちゃん森林魅力向上協議会

東山いこいの森開林式

5月3日開催の開林式では約100名の参加者がありました。ほほえみ太鼓の左義長演奏では、参加者を巻き込んで太鼓演奏を行い、大変盛況でした。

餅つき大会

7月19日開催の餅つき大会では約120名の市内外の参加者がありました。

降雨にもかかわらず、餅つきを順番に行ったり、餅を丸めたりも参加者が行い、好評でした。



東山いこいの森の仙人の写真展

6月7日、8日に市民会館で開催された「さつき祭り」に併せてと、12月9日から1月9日まで「はたや記念館ゆめおーれ勝山」にて写真展を行いました。東山いこいの森の写真を中心とした森林の魅力に触れられる写真展でした。



トゥクトゥクオーナーズクラブ

ダイノソニック「かつやま夏フェス」への参加

8月24日、「勝山まちなかストリートフェス」で車両展示・体験乗車などで参加しました。

他県より8名のトゥクトゥクオーナーに来て頂き、展示・試乗の他、トゥクトゥクの説明やタイ文化の紹介をしながら、夜には電飾を点灯してのパレードも行いました。多くの来場者(特に家族連れの方)に興味深く見て、聞いて、“タイ感!”してもらい、大変好評でした。



「勝山うまいもん祭り」への参加

10月26日、「勝山うまいもん祭り」で車両展示にて参加をしました。

愛知から2名のトゥクトゥクオーナーに会場の「越前大仏」へ來てもらい、境内にて車両の展示をしていただきました。

参加台数が少なかったため、来場者からの質問に返答・説明するのが大変でしたが、とても充実したイベント参加となりました。

ひまわりサロン

北郷町の魅力を伝えるカルタ作り

ひまわりサロンは活動を始めて7年目になります。地域の中で日々明るく元気に過ごせるよう願いながら、体を動かしたり頭の体操をしたり、心の健康も大切にしながら活動しています。

今回、かるたを通して北郷町の魅力を伝えるため、地元の歴史や名所などを題材とした五七五の句を考えました。地元の水墨画家・中村鐵遷氏に趣ある絵を描いていただき、読み札と取り札を呼応させた句も添えました。みんなと一緒にあって作り上げることができ、これから色々なところで活用したいと考えています。



左義長を盛り上げる会

だれでも参加できる櫓

旧町内の祭りにしないで、だれでも参加出来る左義長祭りにしたいと考え、勝山サンプラザ前に、下後の櫓をお借りして参加型の左義長を行いました。

見る人にやさしい櫓

サンプラザの正面屋根の下に櫓を設置することで、天候に関係なく見ることが出来、また高齢者にやさしい座ってゆっくり見学出来るようにして喜んでいただきました。



勝山の春を撮れる櫓

櫓のバックに、えちぜん鉄道勝山駅方面から見た、越前甲と弁天桜と青空の横幕を作りました。

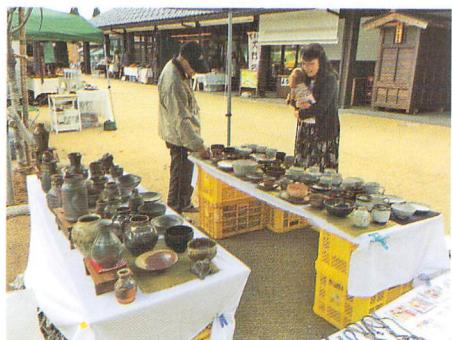
お客様から、春が来たようだと、たくさん写真を撮っていただきました。



手づくり市in奥越前実行委員会

手づくり市IN 奥越前

会話が弾む手づくり市in奥越前
「この器は何を盛りつけるといいかしら・・・」
「魚料理やふるさと料理をイメージして作りました。」「そうですね。小さなデザートを並べてもステキな感じね。」



親子で木のおもちゃの店

親子で楽しめるブースもあります。
木のおもちゃは、手触りよく温かみがあります。
他にも、布・毛糸・レース等を使ったハッピーな雑貨もいっぱいあります。

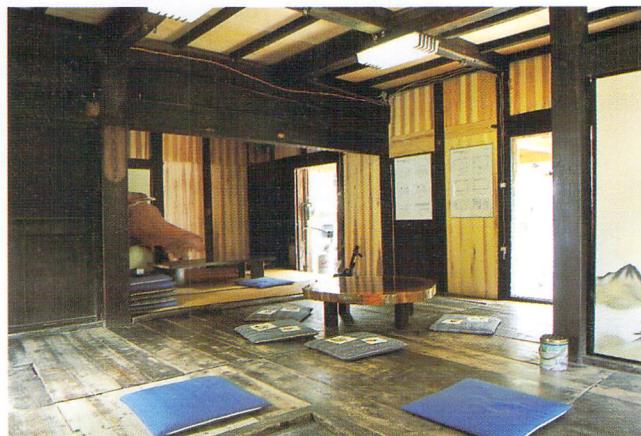
勝山市で開催のクラフト展「手づくり市in奥越前」は楽しいです。



小原古民家DEカフェFUTチーム

小原古民家DEカフェ

本事業の「小原古民家DEカフェ」は、これまでに修復した古民家を利用した交流スペースの創出事業です。
ここでは来客用にコーヒーを振舞いながら、小原での集落活性化活動の現状などを解説しました。



神谷の水を守る会

のぼり旗設置による水汲み場の所在PR

5年前に水汲み場の所在PR第一弾として、巨大水車を設置しました。今回第二弾を考えるに当たり、「賑わいのある処には人は集まる」とよく聞くので、のぼり旗を設置しました。その結果、旗が風でなびくと何かしら賑わいを感じるようになりました。



夜間照明の新設

利用者の利便性向上を図る目的で、LEDライトを設置しました。その結果、手元がよく見えるようになったので、大変うれしいと好評でした。



水質管理の向上を目指す

名水と云えども管理を怠ると、大変重大な問題になるので、水質検査の頻度を増やしました。従来は、春1回と秋1回の年2回でしたが、微生物汚染の最も心配な夏1回を追加しました。

いつまでも美味しく安全な水であることを祈っています。

谷の山を愛する会

雪ダルマ作り

2月13日、雪の降る中、北郷わしのこ保育園、南保育園、松文保育園の3園の年長さん49名と保育士さん8名が2陣に分れてバスから降りてきました。

迎える方は、北谷町活性化協議会事務局が募集し、関東、中部、関西から来た学生ボランティア6名でした。

神社境内で雪ダルマ作り。バケツを使って雪を重ね、若者と園児たちが事前にティッシュにお面を描いてくれたのを貼り付け、ゴザをかぶせて完成しました。

次いで、寺の前に移り、昔使った木のソリ、手ソリに乗ってちょっと違ったソリ遊びを楽しみました。

その後寺に入り、ぜんざいを食べて、大きな囲炉裏を囲んで、山村でしか味わえない体験をしてもらいました。



白山の祈り実行委員会

白山平泉寺をPR

7月16,17,18日にイベントを行いました。

1日目：越前大仏講堂にて

月ゆめ（山本公成・星子）、ボロン（黒木理恵・加藤高宏）のコンサート

2日目：アーティストと一緒に平泉寺白山神社の御案内、白山登拝（雨の為中止）・遙拝、大谷寺見学

3日目：白山平泉寺大祭参加

県外からの参加者は東京2名、埼玉1名、大阪1名、名古屋6名で、皆さんとても喜ばれています。

参加者のほとんどが来年も参加希望です。

公成さんの演奏



越前大仏の講堂の音響は、響きが素晴らしい、アーティストも演奏しやすく、参加者は、優しい音色に浸っていました。

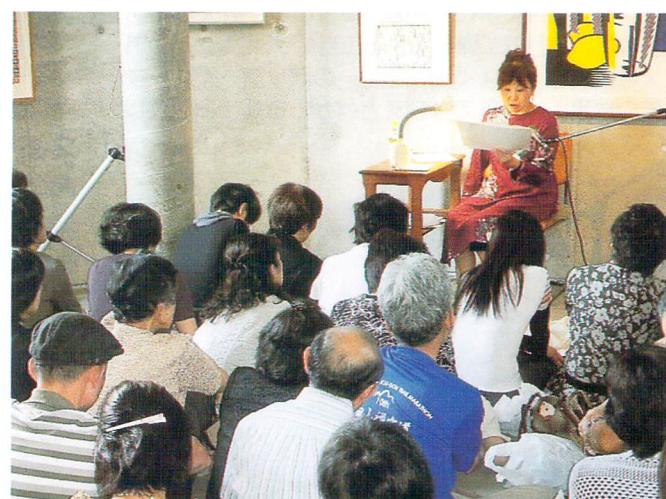


地元の食材での懇親会は、その料理の素晴らしい食文化の高さに参加者の絶賛を浴びました。

白山麓僻村塾勝山校実行委員会

朗読家・青木裕子さんを迎えての朗読会

直木賞作家・高橋治氏が主宰する白山麓僻村塾とのつながりを活かし8月30日、イソザキホールにて水上勉氏の「五番町夕霧楼」の朗読会と、講師を交えての交流会を企画しました。今後も各分野で日本を代表する講師を迎え、企画したいと考えています。



勝山市立勝山北部中学校生徒会

勝山を「美しく」 ～外来植物の駆除～

勝山市の豊かな環境を保全するためには外植物のセイダカアワダチ草を校下の3小学校の児童と連携して駆除しています。地域の温川のオオカナダモを駆除し梅花藻の再生を図っています。



勝山を「有名に」～まちづくりへの提言～

金沢市内の遠足で勝山市の知名度調査を行い、より有名にするための提言を市長に行いました。土産物やオリジナルレシピの開発、「織維のまちの発信」など様々なアイデアを提案しました。

勝山を「元気に」 ～PRグッズの開発～

生徒が主体になって勝山市をPRするためのグッズを開発しています。クリアーファイルは鹿谷雪まつりや左義長祭りで販売しました。今年はオリジナルバッグをデザインして作成しました。

北谷町まちづくり推進協議会

全国大会in勝山で「昔おどり」披露

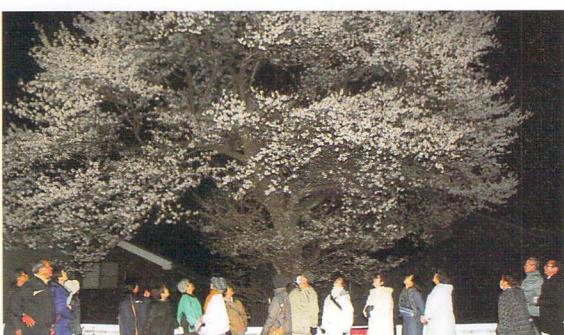
平成26年10月11・12日の2日間にわたり、日本エコミュージアム研究会 全国大会in勝山が開催されました。各地区の代表者がこれまでの取り組み・成果を発表しましたが、北谷町は夜の交流会で数年実施してきた「昔おどり」を会長の唄で披露しました。



勝山地区エコ推進協議会

まちなか夜桜見学

4月10日恒例のまちなか夜桜見学を行ないました。エコミュージアム企画との共催事業ですが、一寸肌寒い夜一本桜をもとめてぞぞろ歩き、しだれ桜あり、まちなかで一番早く咲くソメイ桜ありライトアップもされ今年も満開の夜桜を見学出来ました。



全国大会まちなかにも散策

10月11・12日の両日、日本エコミュージアム研究会全国大会in勝山が開催され、まちなかにも18名の参加がありました。開善寺・七里壁・ゆめお～れ勝山・左義長櫓会館の2階にも上がり祭り太鼓を打つ高さでの説明、市内外の方々からこの様な多くの文化財やジオパーク（地質）などが近くにあり見学できて大変喜ばれました。

又、ゆめお～れ横広場にて近代化産業遺産群である蒸気機関や石油発動機など、県内外から20台ほど展示され実際に動いている姿を見学して頂きました。



猪野瀬まちづくり推進協議会

第5回大師山自然観察会

5月31日、大師山自然観察会を行いました。

スタッフが参加者を班別に案内し、5地点で専門家が植物や歴史などの説明を行いました。また山頂ではふるまい鍋、オカリナ演奏などでおもてなしをしました。春の自然の息吹を満喫していただき、好評でした。



第48回大師山たいまつ登山での護摩焚き

8月3日、猪野瀬青年会主催のたいまつ登山の際、山頂で護摩焚きのイベントを行いました。これは昔ここで泰澄大師が護摩焚きをしたといいわれにちなんだもので、静かな闇の中、清大寺の僧侶の厳かな読経のもとで、各自が願い事を書いた護摩木を釜の火で燃やしてその成就を祈りました。



元禄一番街繁栄会

第5回「いっちょうら」のおすすめ

中心市街地の元禄や本町通り周辺の商家の店先や、民家の庭先に「思い出の詰まったもの」を展示し、市街地への誘客を図り来訪者を心のこもったおもてなしでお迎えしようとする事業で、本年度も5月3日～5日に開催しました。



片瀬銭太鼓保存会

地域・特養施設を訪れて—さつき苑訪問

毎年、地元の「さつき苑まつり」に招待を受け、施設の多くの方々に銭太鼓を楽しんでもらっています。今年も11月1日(土)に、5年目の発表を観てもらいました。今後も長く続けていきたいと思います。

風の郷紅葉まつり—野向町公民館にて

野向町の「風の郷 紅葉まつり」に招かれました。今回はあいにく雨天となりましたが、公民館内の大勢の町民の方々に間近で演技を観てもらいました。寸劇中に大きな拍手と爆笑をもらい、楽しい公演となりました。



いのせ文化祭—猪野瀬地区

今回、初めて「いのせ文化祭」を林業者体育館で開催することができました。大きな舞台で多くの町民の方々に応援されて、銭太鼓を伸び伸びと楽しく演じられました。今回の発表が本年度最後のまとめ舞台となりました。



浄土寺川のホタルを守る会

全国ホタル研究会 福井県かつやま大会

勝山市は県内でも有数のホタル生息地です。平成26年6月20～22日に、「全国ホタル研究会福井県かつやま大会」が開催されました。県内外から200名以上の参加があり、この大会では、勝山市から、鹿谷小学校の皆さんのがすばらしい発表がありました。



観察会の開催

ホタルを通じて自然環境を考えもらう為に、学校や地区などの説明会や観察会（ホタルウォッチング）の開催をしています。

また、行政との連携や対話も行っています。



「ホタルの引っ越し大作戦」

河川の大規模工事で、壊滅的なダメージを受けましたが、市民、行政、工事の建設業者の皆さんに呼びかけ、ホタルが乱舞する状態を再生するために生息地の成虫のオス、メスを採取し、それを元の生息地に放しました。

ふるさと料理研究会

ふるさとづくり大会

住みよいまちづくりを目指すため、食文化継承のための事業として、手作りの良さ、郷土野菜の恵みと素晴らしい家庭で受け継がれてきた料理を市民の方々に味わっていただき、地域の活性化とまちづくりの意識向上のために協力させていただきました。



年の市への出店

本町通りで行われる年の市への出店（空店舗をお借りして）も6回目を迎えるました。会員の中には「むらの達人」があり、「鮭のこうじずし」のベテランがいます。長い時間とおもてなしの気持ちを持った10人の会員の手によるものが店に並べられます。キャラブキや里芋の煮っこごし、ぜんざい、漬物は大繁盛です。



うまいもんあがんねんせ

この行事は我々が勝山市連合婦人会の会員であったころから始まっており、丁度10回目になります。早春はふきのとうを探り、ぜんまい、わらび採りなど一年を通じて食材を集めることに懸命で、その保存の仕方や調理の仕方にも工夫が必要です。こんなことを話し合いながら約80名が和気あいあいとした雰囲気の中で会食しました。「ほうきの実の胡麻和え」「いもぼた」「鮭のなれずし」は人気でした。

白山平泉寺サポートーズクラブ

平泉寺墓地見学

勝山市民でもほとんどの方が訪れた事がないという平泉寺墓地を学芸員の寶珍伸一郎氏の案内で見学会を行いました。

平泉寺中興「顕海」から22代の墓、土葬の塚など、深い緑に包まれ莊厳な雰囲気で、深い歴史を感じました。



白州正子「かくれ里」朗読と琴の演奏

白州正子作「かくれ里」の平泉寺の描写の部分をアナウンサーの畠田みち恵氏の朗読と、北川琴代さんの琴の演奏そしてバックの映像が境内や九頭龍川で美しい世界を描き来場者から絶賛を浴びました。

27年4月29日に再演予定です。



平泉寺ゆかりの地 一乗谷と大谷寺万灯会を訪ねる

一乗谷の「あさくら市」の見学と朝倉御膳を昼食に、剣神社織田文化歴史館、そして大谷寺の万灯会に参加しました。雨の中燃える数々のろうそく、護摩炊きの儀式の迫力御御堂の仏像の見学など盛沢山の一日となりました。

● 勝山市エコミュージアム協議会会員名簿 ●

勝山地区エコ推進協議会	縄文の里料理研究会
猪野瀬まちづくり推進協議会	片瀬銭太鼓保存会
平泉寺町まちづくり推進協議会	スイーツ食愛かつやま
まちづくり・むろこの会	越前甲トレイルクラブ
北谷町まちづくり推進協議会	収穫体験ファーム日向の菜園
野向町まちづくり推進委員会	浄土寺川のホタルを守る会
荒土町ふるさとづくり推進協議会	NPO法人 せいきコミュニティースポーツクラブ
北郷町まちづくり協議会	ふるさと料理研究会
鹿谷町まちづくり協議会	勝ち山ボッカケ連盟
遅羽町住民協議会	むろこそば会
勝山恐竜研究会	白山平泉寺サポートーズクラブ
谷はやし込み保存会	勝山市ジオパークガイドの会
NPO法人 市民活動ネットワーク かっちゃま HUB	(公社) 勝山青年会議所
沢山会	(公財) 勝山城博物館
元禄一番街繁栄会	いのせボーノくらぶ

勝山市エコミュージアム協議会 会員募集しています

勝山市のまちづくり活動を推進する「勝山エコミュージアム協議会」では、一緒にエコミュージアムによるまちづくりをしたい方を募集しています。

【応募資格】 参加資格はありません。若者、女性の方、まちづくりに意欲のある方、いろいろな方の入会をお待ちしています。(団体、個人を問いません)

【応募方法】 入会申請書に必要事項を記入し、会費を添えて事務局へ提出してください。

【会 費】 団体会員 1,000円 個人会員 500円

詳しくは、勝山市エコミュージアム協議会事務局へお問合せください。

勝山市のエコミュージアム

勝山市がエコミュージアムによって目指すのが、「ふるさとルネッサンス」です。

勝山市独自の自然や風土、伝統や歴史、特有の文化とコミュニティによって成り立っている地域の力を再発見することによって、勝山市の魅力ある個性と特性とを自信を持って表現することが、地域の誇りにもつながります。

私たちが地域に誇りを持つことによって、地域の伝統・文化の継承・保存や地域環境の保全、さらには地域住民の自主性が喚起されます。

勝山市のエコミュージアムは、こうした市民の自主的な活動への支援を通じ、このまちを人間性への回帰に対応した「選択されるふるさと」とすることで、いつまでも住み続けたいまちの実現を目指します。